

# SACOM

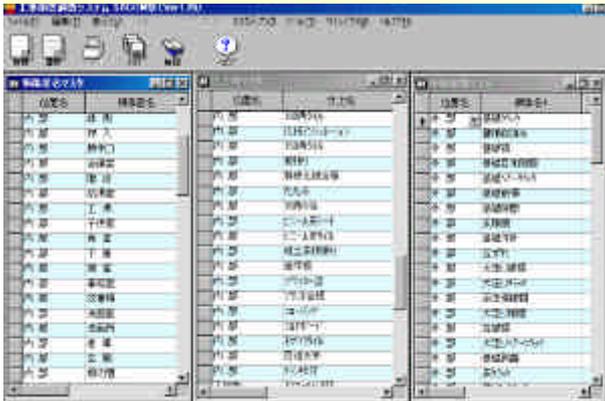
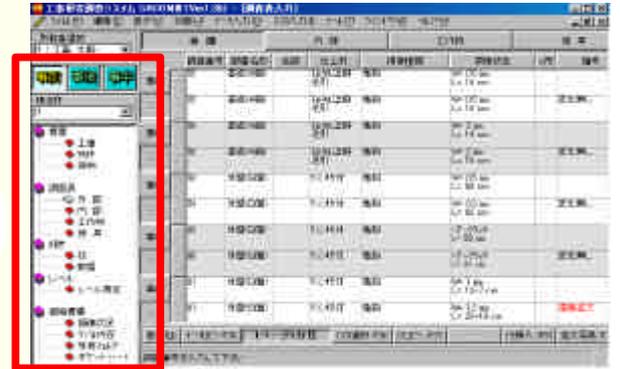
for Windows

工事損害調査・工事写真台帳作成システム

## 今、工事損害調査システムに求められている機能

### 操作しやすいシステムメニュー

各画面の切り替えは左横のシステムメニューで行います。システムメニューは常に表示されているため作業したい項目をクリックすると瞬時に画面が切り替わります。



### 使用する名称はすべて登録！

部屋名・損傷状況・損傷種類・仕上材種類など建物が換っても使用する名称は同じなのでそれらの名称は予め登録しておき必要時にウィンドウで表示させ選択します。

### Excel出力可能

調査データがExcel出力できますので様式・文字変更等の修正が可能となります。また、発注者からのExcelデータでの納品指示も増えてきています。

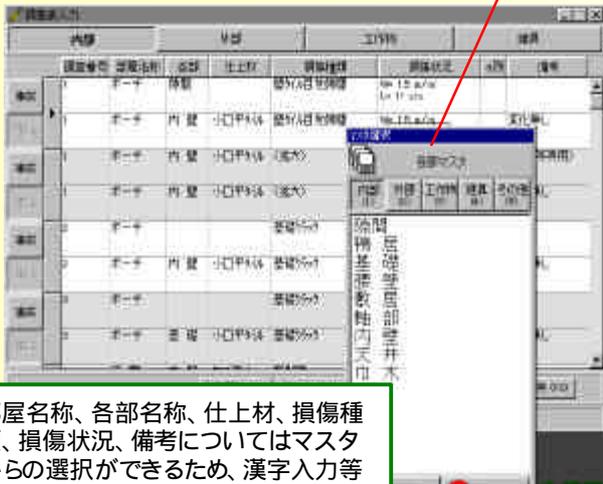


### 損傷状況の集計もワンクリック

調査表に記載されているすべての損傷状況の種類と数を集計する作業は簡単なようで実は大変なことです。この機能があるとないのとでは大きな違いがあります。



**調査書入力画面**



必要に応じマスタデータが表示されます。

もちろん手入力による追記・変更が可能です。

部屋名称、各部名称、仕上材、損傷種類、損傷状況、備考についてはマスタからの選択ができるため、漢字入力等の煩わしさから開放されます。

各段毎に文字色・文字種・フォントの指定が可能です。

**写真フォルダ確認修正画面**



調査書データより  
1段目 調査番号  
2段目 部屋名  
3段目 部位名  
4段目 仕上名  
5段目 損傷種類  
6～8段目 損傷状況  
9段目 備考  
のデータが自動転送されます。  
呼び込み順の変更も可能です。

**出力帳票**

**建物等調査一覧表**

**損傷調査書**

**写真台帳**



**レベル測定調査書**

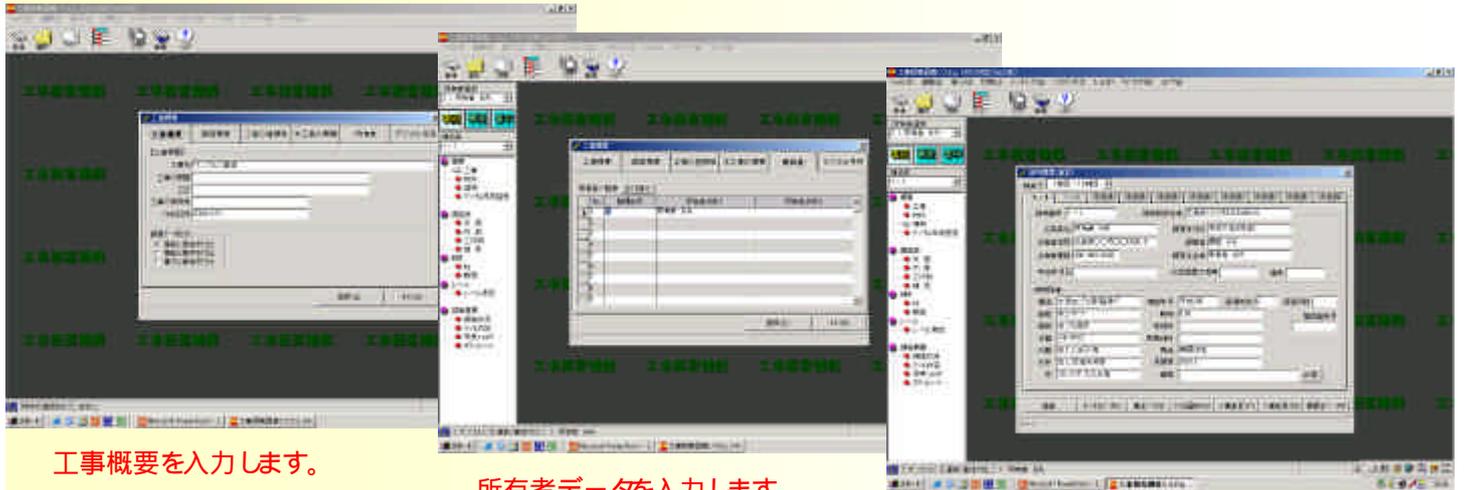
Excel出力が可能なため形式・文字変更等の修正ができます。

Excel出力可能な様式を4タイプ御用意させて頂いております

帳票と同じデータが写真台帳に出力されます

**帳票はExcel出力、写真はデジタル管理可能となっております**

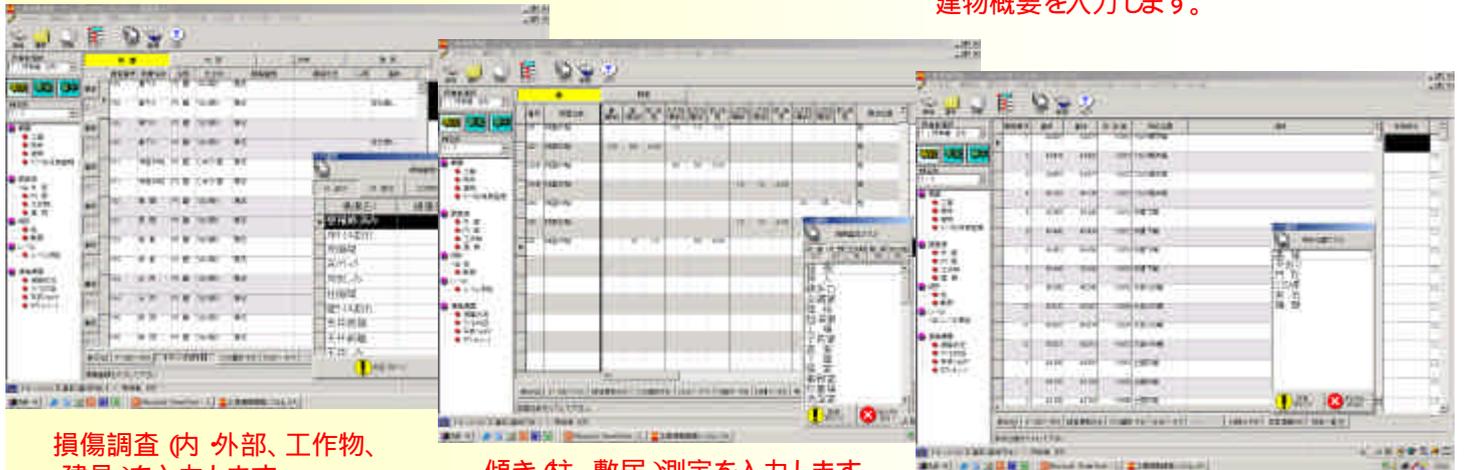
# 操作の流れはこんなに簡単！



工事概要を入力します。

所有者データを入力します。

建物概要を入力します。



損傷調査 (内 外部、工作物、  
建具) を入力します。

傾き (柱、敷居) 測定を入力します。

レベル測定を入力します。

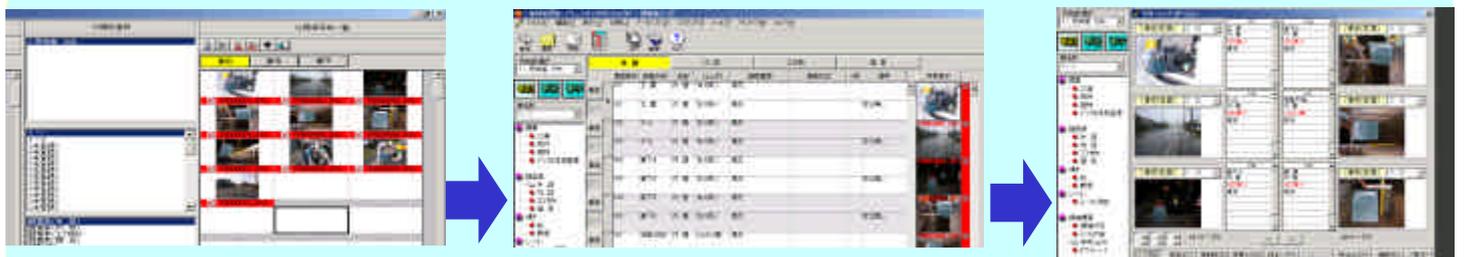


損傷状況を自動計算で表示させます。

写真フォルダで損傷調査 傾き・  
レベルのデータを読み込みます。

調査書等印刷 Excelデータへの変換。  
そして写真帳も印刷します。

## デジタル写真の場合



取り込んだ写真データを損傷調査・  
傾き等に仕付けます。

調査写真を見ながら損傷調査等を入力  
します。写真の拡大表示も可能です。

写真フォルダで写真データ付きの  
調査データを読み込みます。

便利です。煩雑な写真データは、まず整理してから。

分類先選択機能で必要な写真データのみを選択と、さらにどの所有者のどのデータかを  
予め設定できます。調査データ入力時の煩雑さから解放されます。

こちらがデジカメ等より取り込んだ  
全てのデジタルデータです。

こちらが必要なデータのみが  
選択されたデータです。



予め選択してあるので調査表入力が。とても簡単

取り込んだ写真データの一覧を見ながらの入力が可能です。もちろん差し替えや挿入・  
削除も可能です。



上記サンプル写真は、敢えて公共性のある道路関連写真を使用しております。

出力前に再確認。

配置された写真データと調査書データの出カイメージが確認できます。

もちろん写真は、拡大して(写真部分をクリック)詳細を確認できます。(部分拡大)

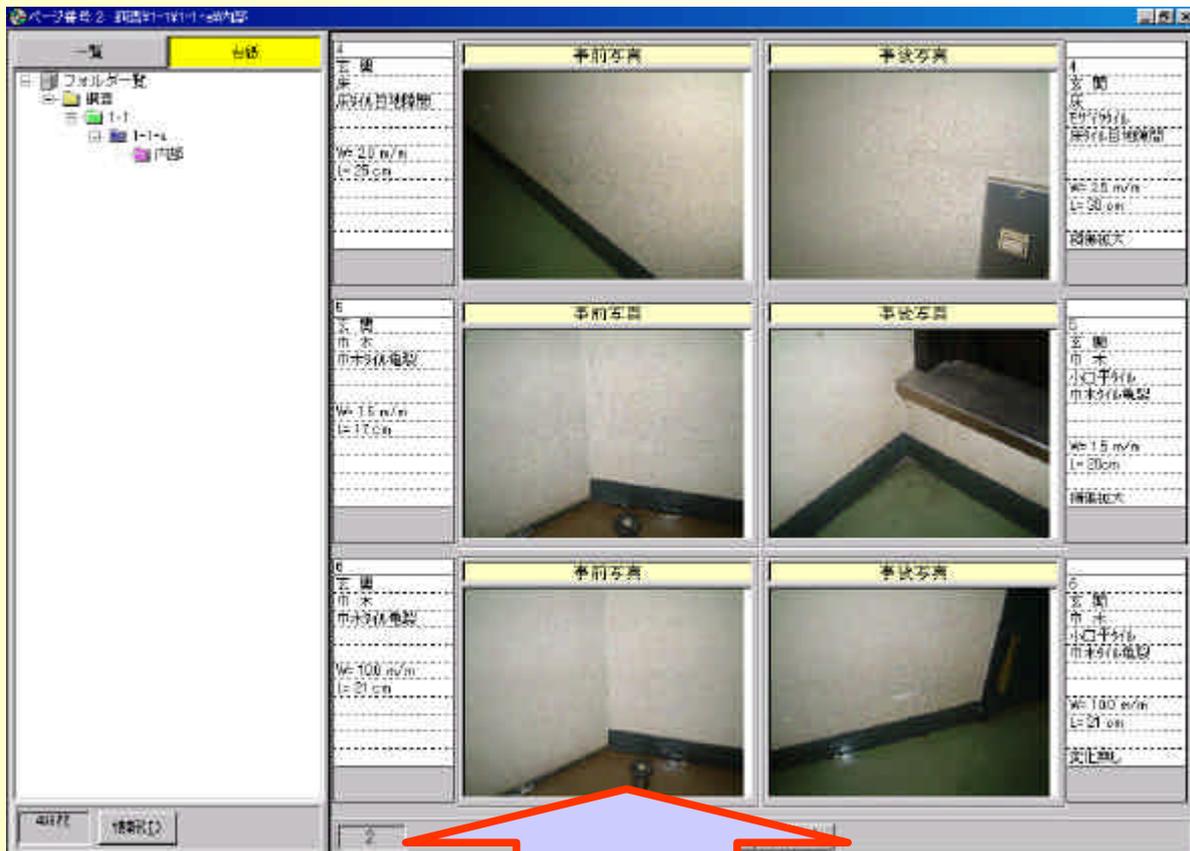


写真をクリックして拡大したところ。マウスで範囲を囲って部分的に拡大することもできます。



調査表類では、国土交通省タイプ、九州共通仕様書タイプ、太田川工事事務所タイプが加わります。

上記サンプル写真は、敢えて公共性のある道路関連写真を使用しております。



**【起業者側のビューワイメージ】**  
 (納品された CD-ROMを見たときのイメージ)  
 上図が写真台紙形式(見開き)、下図が一覧形式の  
 2タイプを用意しております。

